

# 令和4年度香川県ソフトテニス連盟定期総会議事録

令和4年2月19日（日）サンメッセ香川中会議室 9:30～11:30

## ◇◇開会◇◇

定刻の9時30分に開会し、多田会長から挨拶と定期総会のスムーズな進行についてお願いがあった。

事務局から現状（代議員出席者数24名（代理出席者含む）、委任状提出者6名）を説明し、連盟規約第25条（総会成立条件：代議員（33名）の過半数（委任状含む）の出席）により、本会が成立していることを報告した。

恒例により多田会長が議長を努めることで承認いただき、議長はまず議事録署名人として、「葉月クラブ 松原氏」「富士クラブ 高木氏」を指名して議事に入った。

## ◇ 議 事 ◇

### （1）令和4年度事業報告（木下理事）

木下理事（総務部長）より、令和4年度に実施した事業（大会）について報告を行った。

### （2）令和4年度収支決算報告（丸副会長）

丸副会長（会計担当）より、令和元年度収支決算について報告を行った。

（決算額：9,936,834円）

収支決算報告に対する監査報告について、末本理事（監査担当）が令和4年度会計について監査報告を行った。

第1号議案と第2号議案を一括審議し、全員賛成で了承を得た。

### （3）令和5年度事業計画（案）（木下理事）

木下理事（総務部長）より、令和5年度事業計画（案）の説明を行い賛成多数で承認を得た。

### （4）令和5年度収支予算（案）（丸副会長）

丸副会長（会計担当）より、令和5年度収支予算（案）を提示のうえ説明を行い、賛成多数で承認を得た。（予算額：8,361,143円）

## ◇報告事項◇

### （1）会議報告

#### ○日本ソフトテニス連盟評議員会報告（荒井理事長）

- ・日本連盟主催大会の大会参加料が次年度から改定される。
- ・中学生の部活動の地域移行について、日本連盟としても取り組んでおり、指導者の確保や顧問の意向調査、部活動移行に係る補助金の新設などの検討を進めている。
- ・会員登録システムについては、新システムへの切替当初は混乱を招いたが、現在は概ね改善されている。定期総会終了後に説明会を実施するため、次年度からの会員登録についてご協力をいただきたい。なお、審判資格は新システムに反映されるが、技術等級については現在も検討中であるため、決定次第、皆さまに情報連絡することをご了承いただきたい。

- ・日本連盟で補助金の一部見直しにより愛好者増加対策は廃止となった。一方、中学生のクラブ活動移行に係る新たな補助金を新設予定である。

#### ○西日本ソフトテニス連盟代議員会報告（荒井理事長）

- ・西日本シニアソフトテニス選手権大会【2023年6月24日（土）～25日（日）】山口県  
【男子】宇部市中央公園（砂入り人工芝 22面）  
【女子】キリンビバレッジ周南庭球場（砂入り人工芝 18面）
- ・西日本ソフトテニス選手権大会【2023年7月8日（土）～9日（日）】岡山県  
【一般男女・男子 35・45】岡山県備前テニスセンター（砂入り人工芝 27面）  
【女子 35・45】岡山県総合グラウンド南テニスコート（砂入り人工芝 10面）
- ・西日本小学生選手権大会【2023年10月14日（土）～15日（日）】香川県  
香川県総合運動公園テニスコート
- ・令和5年度西日本1級審判検定会【2023年7月1日（土）～2日（日）】愛媛県  
今治市営スポーツパークテニスコート：愛媛県で開催されるため、ぜひ多くの方に受講いただきたい。
- ・令和8年度西日本シニア選手権：香川県開催予定（西日本選手権は徳島県予定）

#### ○四国ソフトテニス連盟会議報告（荒井理事長）

- ・令和5年度事業計画については、先ほど承認いただいた事業計画の四国欄をご覧ください。
- ・四国ソフトテニス選手権大会について、2点協議事項があるため情報連携する。これは、3月4日に開催する四国連盟総会で決議するので、検討状況（案）ということで認識いただきたい。1点目は表彰。現在は4ペア（3位まで）の表彰を原則としているが、今後は出場ペア数の1/3程度を表彰することで検討している。2点目は試合の成立条件。これまでは3県4ペア以上を成立条件としていたが、緩和する方向で協議をしている。

### (2) 各部会報告（①総務部会 ②競技部会 ③審判部会 ④強化部会 ⑤普及部会）

#### ①総務部会（木下理事）

- ・10月に開催された全日本選手権ではたいへんお世話になった。改めて感謝申し上げる。
- ・まずは会員登録について、早めの登録をお願いしたい。ただし、大会申込システムは9月のさぬきカップからの運用となる。
- ・1級審判資格取得時の補助金は1万円、指導者講習会（コーチ1）受講者への2万円の補助金は次年度から1万円へ減額となる。
- ・コロナ対策については、大きく運用方法が変更となるが、今後、決定次第、周知させていただく。

#### ②強化部会（代理：木下理事）

- ・次年度は鹿児島国体となる。延期された大会であることから当時の選出枠が適用される。
- ・昨年は少年男子が準優勝と健闘してくれた。その他の種別では、近年、成年男子がベスト8の壁をなかなか突破できない状況が続いている。また、成年女子については本戦への出場自体が厳しい状況となっているが、今後も強化事業を継続していく。

#### ③競技部会（北野理事）

- ・日頃からの県連主催大会への参加、全日本選手権運営協力について御礼を伝達。
- ・次年度も各種大会へ、より多くの選手に参加をお願いしたい。

#### ④審判部会：（笠井理事）

- ・審判部会長の変更（新開→笠井）を周知。
- ・コロナ渦で審判講習会を人数制限した。資格更新者は参加不要としたが、更新料が必要なため、別途、笠井まで更新料をお願いしたい。

⑤普及部会（佐川副理事長）

- ・少子高齢化の中、日頃からのソフトテニス普及にご協力をいただき御礼申し上げます。
- ・次年度から県連ホームページの担当者が尾崎→矢野に変更となる。技術等級の申請については、引き続き尾崎が担当する。

(3) その他

[木下理事]

- ①坂出球友会解散（3月末）挨拶
- ②2023年7月に開催する「全日本レディースソフトテニス大会個人戦」について、香川県レディース連盟 高野理事長から、運営員派遣の協力依頼があった。
- ③代議員の変更確認（特に変更はなかった）
- ④これまで四国連盟主催大会の参加費は県連負担としていたが、経費削減を目的として令和5年度大会からは自己負担とさせていただく。
- ⑤中学生の部活動地域移行について概要と現状を説明。

[安藤副会長]

- ①鹿児島国体について大会回数はなく、「特別国体」という位置付け。2024年度の佐賀国体が第78回大会となり、名称も「国民スポーツ大会」に変更となる。なお、ストレート種別は当時の輪番を踏襲し、成年女子となる。
- ②コロナ対策は、近日中に日本連盟から周知がある。概要としては、マスクは原則不要。体調確認票も廃止し、当日の大会受付での検温も廃止する。
- ③中学生の部活動地域移行は、日本連盟もいろいろ検討しているところである。指導者を増やしていく必要はあるため、比較的取得しやすい「スタートコーチ」を推奨する。
- ④今後、日本連盟主催大会においては、中学生が参加する場合、引率者を大会役員に追加する必要がある。（追加しない場合は参加が認められない）

(多田会長：議長解任挨拶)

上記にて議事はすべて終了した。スムーズな審議に感謝を述べ、議長解任の報告をした。

以 上

令和5年2月19日（日）にサンメッセ香川で開催された「令和4年度香川県ソフトテニス連盟定期総会」について、上記議事録のとおりであることを確認しました。

令和 5年 3 月 14 日

議事録署名人 葉月クラブ代議員

松原成嘉



議事録署名人 富士クラブ代議員

高木菜治